

はじめに

使用方法

- ・原則として保護者の方が記録・保管します。
保護者が把握しにくい内容につきましては、関係機関の方々にお手伝いいただくことがあるかもしれませんがご協力をお願いいたします。
- ・年度初めなど区切りのいい時期や、健康診断、相談を行ったタイミングで記録してください。
- ・状況の変化などがあった場合は、新しい用紙に現在の状況を記入するなど、適宜ページを追加してご使用ください。
- ・何歳からでも使用を開始できます。可能な範囲でさかのぼって記入していただいても構いません。
- ・本シート全ての欄を記入する必要はありません。また、本シートはサンプルとして提供するため自由に編集していただいて構いません。
- ・シートには、本人や家族の個人情報や、支援者・関係機関にかかわる情報が多く含まれていますので、プライバシーに十分配慮して慎重に取り扱ってください。

シートの種類

乳幼児期	学齢期	成年期
<u>むすびあいシート【全期】①基本情報</u> <u>むすびあいシート【全期】②相談の記録</u> <u>むすびあいシート【全期】③支援マップ</u> <u>むすびあいシート【全期】④現在の様子</u>	<u>むすびあいシート【全期】①基本情報</u> <u>むすびあいシート【全期】②相談の記録</u> <u>むすびあいシート【全期】③支援マップ</u> <u>むすびあいシート【全期】④現在の様子</u> つなぎ愛シート 教育委員会作成	<u>むすびあいシート【全期】①基本情報</u> <u>むすびあいシート【全期】②相談の記録</u> <u>むすびあいシート【全期】③支援マップ</u> <u>むすびあいシート【全期】④現在の様子</u> <u>むすびあいシート【就労期】</u>
【活用方法】 ・健康診断や予防接種や療育、担任の先生とのやりとりを記録	【活用方法】 ・担任の先生や学童保育の先生とのやりとりを記録 ・進路の選択に向けて本シートを確認	【活用方法】 ・就職先や地域で支援サービスを受ける際に本シートを提示

- *和歌山県教育委員会においても、教育機関（学校）が中心となって保護者とともに作成する「つなぎ愛シート」（個別の教育支援計画）が策定しています。小学校・中学校・高等学校・特別支援学校では、特別な教育的支援を必要とする幼児・児童・生徒に対し、つなぎ愛シート（個別の教育支援計画）を作成することとされています。
- *緊急時の連絡先一覧が掲載されている「周知カード」についてもぜひご活用ください。